

令和7年度 都城市立笛水小中学校 学校運営協議会 実施報告

1 学校の概要

学校名	都城市立笛水小中学校		校長名	串間 由香里	
学級数	小4・中1:計5	児童生徒数	小15・中8:計23	職員数	13名
教育目標	感謝の心を持ち、笛水をほこれる児童生徒の育成				

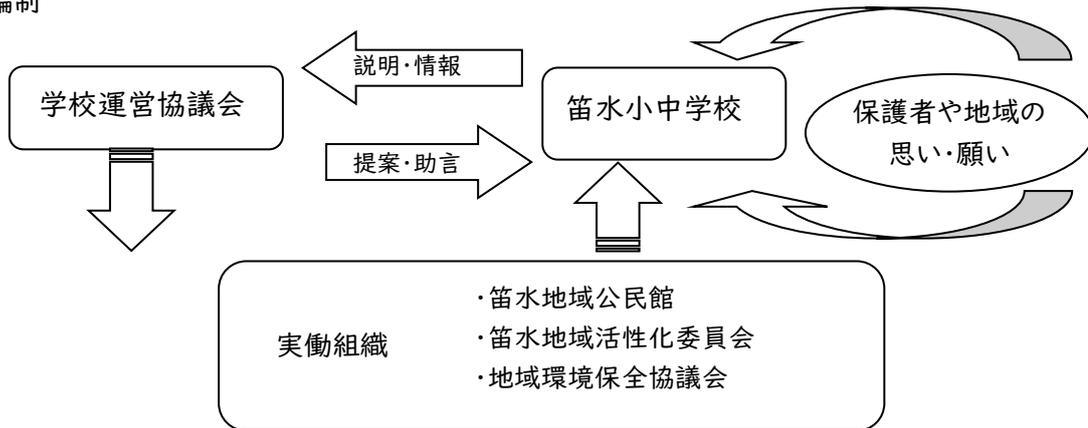
2 学校運営協議会に関わる組織

(1) 委員 (計7名)・事務局 (計2名)

学校運営協議会委員	No.	所属名 (役職)	氏名	備考
	1	笛水地域公民館長	竹元 輝治	会長
	2	PTA会長	谷畑 政光	副会長
	3	笛水地域活性化委員長	大丸 優二	
	4	笛水地域活性化委員会事務局	村脇 裕二	
	5	笛水地域活性化委員会教育・文化振興部長	谷山 利夫	
	6	地域環境保全協議会長 PTA協力会委員	椎谷 広利	
	7	元PTA会長	時 和博	

事務局	役職	氏名
	校長	串間 由香里
	教頭 (小)	高野 睦美
	教頭 (中)	徳地 真地子

(2) 組織編制



3 活動報告

月 日	主な活動及び内容
4 月	・学校運営協議会委員選出
5 月 23 日	・第1回学校運営協議会 (委嘱状交付、学校運営協議会の説明、役員選出、年間計画等)
6 月 8 日	・ダム湖周辺整備作業 ・田植え体験活動【中止】
8 月 4 日	・第2回学校運営協議会 (高崎地区合同学校運営協議会)
9 月 2 8 日	・第3回学校運営協議会 (学校評価アンケートの内容の検討) ・第15回笛水大運動会 (地域と共催で実施)
10 月 14 日	・稲刈り体験活動
10 月 19 日	・秋祭り (地域と学校と協働で実施)
11 月 9 日	・ダム湖周辺整備作業
11 月 14 日	・第4回学校運営協議会 (脱穀体験活動、運動会・秋祭りの反省、学校と地域の取組に関する協議)
11 月 21 日	・そば打ち体験活動の実施
12 月 14 日	・第5回学校運営協議会 (餅つき体験の教育活動参観、学校評価について)
2 月 20 日	・第6回学校運営協議会 (学校評価報告書、実践報告書、次年度の取組についての協議)

4 今年度実施した「熟議」のテーマ

11月：「地域と学校の現状と課題」

学校と地域の活動について、「学校との協力・協働」「地域づくり」の観点から分類し、今年度の取組の現状と課題を共有した。年度初め、学校運営協議会において、徒歩通学や自転車通学の児童生徒がいることを知らせると、早速、地域の方が朝の見守りを行ってくださったこと、児童生徒が作った「野菜」や「花の葉」をプレゼントしたことなど、情報を共有することができた。また、本校は、めざす児童生徒像に「礼をつくす子」を掲げている。普段、地域の方との交流活動において、自ら話しかける児童生徒もいるが「進んであいさつをする」という点に課題があり、委員の方からもご指摘をいただいた。

5 学校運営協議会の意見を生かした特色ある取組

(1) 学校支援活動

○ そば打ち体験

そば打ち体験活動は、毎年、地域と学校が共同で行ってきた貴重な交流活動である。地域の方を招いて、そばの打ち方を教わっており、児童生徒はもちろんのこと保護者も楽しみにしている。上級生を中心に話合いを重ね、地域の方への感謝の気持ちを込めながら準備と運営を行っている。実際の活動では、これまでの経験から、慣れた様子でそば粉を捏ねたり、包丁で麺を細く切ったり、上級生が下級生に積極的に教える姿が見られた。楽しい雰囲気の中、地域の方や保護者と一緒に一連の作業を行い、会食をする姿は、地域と学校が交流を深める良い機会となっている。



【そば打ち体験】

○ 米作り体験

米づくり体験活動は、毎年、笛水地域活性化委員会や地域環境保全協議会の方のご協力をいただき実施している。苗や畑の準備、管理等、学校と連絡を取りながら進めている。今年度は、天候不良のため児童生徒による田植えは実施できなかったが、地域の方々の協力のもと田植えを行い、その後も稲の生育に関する助言を得ながら稲刈りや脱穀、もちつきまでの一連の米作り体験活動を実施することができた。これらの活動をとおして、米作りの大変さや収穫の喜びを味わうとともに、地域の方への感謝の気持ちや笛水地域に対する誇りをもつ児童生徒を育てている。



【もちつき体験】

(2) 教育課程の改善（カリキュラム・マネジメント）

学校と地域が合同で行う運動会の開催時期について、学校運営協議会で話合いを重ねた。熱中症対策として開催時期を9月上旬から最終週あたりに変更したいことを相談し、地域の行事等を考えて運動会をずらし、10月3週に行う「笛水秋祭り」はそのまま実施することになった。また、「笛水秋祭り」と同時に行っていた「文化祭」は2月の「学習発表会」と兼ねることです了承を得た。

また、来年度は日曜に実施していた「笛水秋祭り」を土曜開催にすることで、笛水以外からも、よりたくさんの方が来場すると考え、土曜日開催することを決定した。

(3) 地域貢献活動

年2回（6月・11月）実施されるダム湖周辺整備作業は、地域公民館とPTAの共催で行っている。本校職員や保護者、地域の方、参加が可能な児童生徒とともに、椎屋公園周辺の草刈りやゴミ拾い、本校隣接保育園跡地周辺の草刈などに取り組んでいる。

6 学校運営協議会の成果と課題（○：成果 ●：課題）

- 学校と地域が協働で行う行事について、実行委員会や学校運営協議会等での話合いを重ね、継続的な取組として質の高い教育活動を展開することができている。
- コミュニティ・スクールだよりを発行し保護者や地域に配付することで、情報共有をし、学校のことをより知ってもらう機会となった。
- 大きく変化している学習環境や指導法について、授業参観において、委員の方に見ていただく機会を多く設定できなかった。

7 次年度の方向性

- 学校運営協議会を開催する際、授業参観の機会をより多く設定し、学習環境や指導法について参観してもらう。
- 笛水地域ならではの魅力ある学校づくりのために、活発な意見交換ができるよう熟議の方法や内容等について工夫を図っていきたい。
- 地域に対する貢献活動では、児童生徒に課題意識をもたせ、学校目標である「笛水を誇る」という心情を育みたい。